

指定管理者評価シート[自己点検・所管課モニタリング用](令和4年度実績)

施設概要

施設名称	板橋区立中台ふれあい館	所在地	東京都板橋区中台2-14-1
所管課名	長寿社会推進課	指定期間	令和2年4月1日～令和6年3月31日
指定管理者名	アクティオ・東京ファシリティサービス 共同事業体	指定管理者の 所在地	・代表企業 アクティオ株式会社 目黒区東山一丁目5番4号KDX中目黒ビル6階 ・構成企業 株式会社東京ファシリティサービス 世田谷区船橋六丁目6番10号
設置目的	老人福祉法(昭和38年法律第133号)及び関係法令に基づく老人福祉センターとして設置し、自らの創意工夫を活かし、区内に居住する60歳以上の高齢者に対するサービス向上を図ることにより、区民福祉の一層の推進を目的とする。		
基本理念	①高齢者の各種相談に応じ、必要によって地域包括支援センター等他の区機関と連携した、複合的高齢者支援体制の構築を目指す。 ②健康の増進や、教養の向上に資する各種事業の充実を図り、高齢者の介護予防に資する。 ③各種事業の展開を通じて、高齢者の社会参加の促進に寄与する。 ①から③のサービスを総合的に供与し、その効果及び効率を向上させることによって、区内の高齢者が健康で明るい生活と生きがいを得られるような総合的支援を行う。		
行動規範	・老人福祉法(昭和38年法律第133号)並びに東京都板橋区立ふれあい館条例及び同条例施行規則などの関係法令やマニュアル等を遵守する。 ・公平で、公正なサービス提供を図る。 ・利用者の増加を目指し、なお一層の高齢者区民サービスの質的向上を実現する。		
業務内容	(1)老人福祉法に定める老人福祉センター(A型)業務 (2)ふれあい館の運営及び管理に関する業務 (3)ふれあい館の施設及び、備品の維持管理業務 (4)ふれあい館の建物躯体、外構設備、その他設備等の維持、保全、管理等に関する業務		

## 評估結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組		一次評価(指定管理者による自己点検)					二次評価(所管課による評価)				
			実施結果やサービス水準の増減理由など				評価点	評価理由	評価点			
経営方針に基づく具体的な行動												
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)					評価点	評価理由	評価点	
				令和2	令和3	令和4	令和5	令和6				
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	地域連携への取組み	老人会等連携行事	目標	1回	2回	1回	1回		1 / 5	相手方の要請に基づく事業縮小等による事業未実施につき評価せず。	
				実績	0回	0回	0回					
				増減理由	0% 会合や地域イベント等は感染症対策等により自粛中止や縮小によりまったく参加できなかった							
			地域イベント参加	目標	2回	2回	1回	1回		1 / 5	相手方の要請に基づく事業縮小等による事業未実施につき評価せず。	
				実績	0回	0回	0回					
				増減理由	0% 感染症対策のため会合や地域イベント等が自粛・中止縮小となったためさんかできなかった。							
			ボランティア活動等の促進に向けた事業	目標	2回	2回	1回	1回		5 / 5	目標を上回る結果となった。今後もボランティア活動の促進に努めていただきたい。	5 / 5
				実績	0回	0回	2回					
				増減理由	200% 感染症対策のため会合や地域イベント等が中止となったため直接的には参加などできなかったが、案事業参加者が外部施設等へ講師として敬老会などに参加(2回)。							
			地域包括支援センターとの連携	目標	2回	2回	1回	1回		5 / 5	認知症の症状が現れ始めた利用者もふれあい館で楽しく過ごしてもらえるよう、今後も連携を継続すること。	5 / 5
				実績	0回	1回	2回					
				増減理由	200% 認知症サポーター養成講座、コラボ企画「身体チェック」実施。							
	①		おとしより相談センターとの連携	目標	2回	2回	1回	1回		5 / 5	単身者のふれあい館利用を促進できるよう、今後も連携を継続していただきたい。	5 / 5
				実績	1回	1回	7回					
				増減理由	感染症対策のため自粛があったが認知症や一人住まいの利用者の状況など情報交換および看護師の現場研修の一環として生徒の見学など年4回実施。							
	②	事業の充実と介護予防	健康相談人数	目標	3,600人	3,600人	1,800人	1,800人		5 / 5	目標を上回る結果となった。今後も利用者の健康状態には気を配るようにしていただきたい。	5 / 5
				実績	1,907人	1,814人	2,083人					
				増減理由	看護師の出勤スケジュールが半減(週4日から2.5日)となるが、コロナ明けの対応等で増加。							
		館長何でも相談	目標	60回	60回	25回	25回		3 / 5	昨今は高齢者のデジタルデバインド解消が強く求められているため、相談の中で利用者の不安の解消に努められたい。	3 / 5	
			実績	19回	28回	22回						
			増減理由	モバイル系の操作や使用方法などが13件、その他相談は9人の計22件の相談があるが来館者の減少による要因が大きい。								
		提案事業回数	目標	670回	670回	450回	450回		5 / 5	目標を上回る結果となった。感染症対策で定員削減が行われる中、回数を増やして講座参加機会の確保に努めた点は高く評価できる。	5 / 5	
			実績	339回	681回	956回						
			増減理由	212% 感染症対策のため提案事業の募集人数など人数制限もあったため厳しい情であったが、新規講座や回数の増加などにより達成となる。								
		提案事業参加者数	目標	11,000人	11,000人	6,000人	6,000人		5 / 5	目標を上回る結果となった。今後も引き続き利用者のニーズに沿った講座の実施を行い、利用者満足度の向上を目指していただきたい。	5 / 5	
			実績	2,471人	4,538人	8,377人						
			増減理由	139% 感染症対策のため人数制限などを行った関係で参加者数は伸び悩んだものの、前年比84%増となる。								
		医療機関との連携	目標	12回	12回	6回	6回		1 / 5	相手方の要請に基づく事業縮小等による事業未実施につき評価せず。		
			実績	7回	7回	2回						
			増減理由	34% 地元イムス記念病院との地域連携講座を実施予定であったが感染症対策治療のため取りやめとなったものがほとんどであった。								

評価項目	事業の目標と具体的な取組			一次評価(指定管理者による自己点検)						二次評価(所管課による評価)		
				実施結果やサービス水準の増減理由など					評価点	評価理由	評価点	
	③ 事業の展開を通じて高齢者の社会参加の促進に寄与する	年間利用者数	目標	40,000人	40,000人	18,000人	18,000人		5 / 5	目標を上回る結果となった。コロナ禍以前の水準に戻すまではまだまだ時間がかかるが、着実に利用者数を回復させている。	5 / 5	
			実績	10,166人	14,840人	20,075人						
			増減理由	110% 感染症影響のため全般的に減少。提案事業の開催回数の増加や新規事業の開催等実施するも厳しい状況が続くが前年比42%増となる。								
		近隣中学校・保育園との連携事業	目標	10回	10回	2回	2回		5 / 5	目標を上回る結果となった。今後は保育園とのオンラインを含んだ連携も模索していただきたい。	5 / 5	
			実績	0回	5回	6回						
			増減理由	300% 地元中学の職場体験を開催するが保育園との連携は自粛状況のため開催できなかった。								
	アンケート調査	実施回数	目標	1回	1回	1回	1回		5 / 5	アンケート結果につき、今後の館運営に活かしていただきたい。	5 / 5	
			実績	1回	1回	1回						
			増減理由	100% 行政主催のアンケート調査を実施。113人の回答がある。								
	アンケート調査	利用満足度	目標	80%	80%	80%	80%		5 / 5	目標を上回る結果となった。これからも利用者に好まれるようなふれあい館運営に努めていただきたい。	5 / 5	
			実績	86%	88%	92%						
			増減理由	115% 行政主催のアンケート実施、目標はおおむね達成。								
	その他のサービス向上	防災訓練実施	目標	2回	2回	2回	2回		5 / 5	目標どおり訓練を実施している。有事の際、速やかに避難できるよう、引き続き備えていただきたい。	5 / 5	
			実績	2回	1回	2回						
			増減理由	100% 参加者は延べ24名単独開催とけやき苑との協同開催実施。								
安全管理	館内外巡回管理	目標	1日4回	1日4回	1日4回	1日4回		5 / 5	目標どおり施設巡回を行っている。今後も施設の安全対策に努められたい。	5 / 5		
		実績	1日4回	1日4回	1日4回							
		増減理由	100% 職員・スタッフが協力して、異常・異変なども相互で連絡等を行い安全に務めた。									